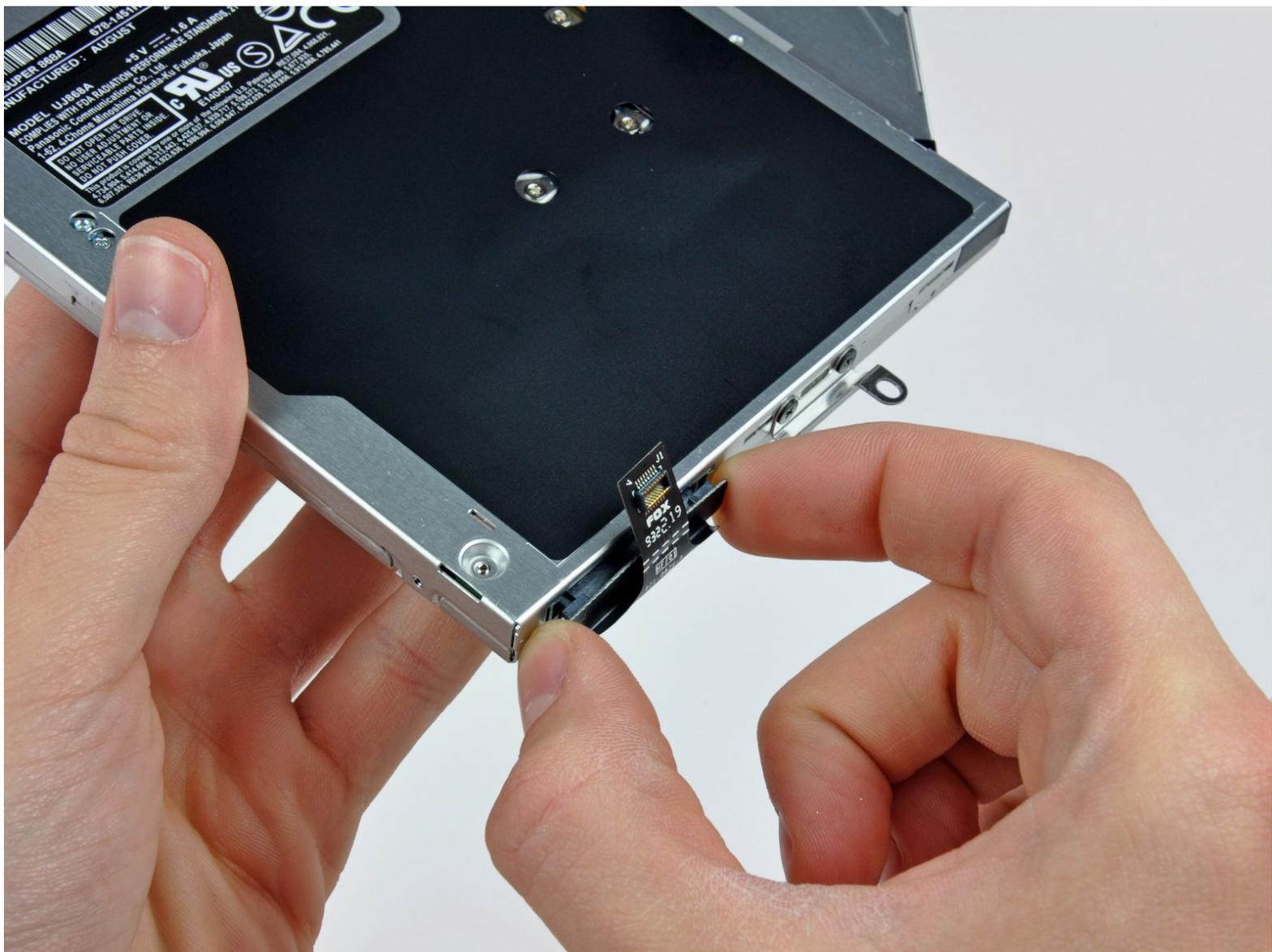




# MacBook Pro 15インチ Unibody Mid 2010 光学 ドライブケーブルの交換

この手順に従って、壊れたMacBook Pro 15インチ Unibody Mid 2010 光学ドライブケーブルを交換します。

作成者: Andrew Bookholt



## はじめに

この手順に従って、壊れたMacBook Pro 15インチ Unibody Mid 2010 光学ドライブケーブルを交換します。

### ツール:

- プラススクリュードライバー(#00) (1)
- スパッジャー (1)
- トライポイントネジ Y0 ドライバー (1)

### 部品:

- MacBook Pro 15" Unibody (Mid 2009/Mid 2012) SATA SuperDrive Cable (1)

## 手順 1 — 底ケース



- 底ケースを固定している以下の10本のネジを外します。
  - 13.5 ( 14.1 ) mm プラスネジ—3本
  - 3 mm プラスネジ—7本
- ✦ このネジを外すときには、ネジが少し斜めに装着されていることに注意してください。再インストールの際は、同じように取り付けてください。

## 手順 2



- 両手を使用して排気口の近くから底ケースを持ち上げて、上部ケースに固定している2本のクリップを外します。
- 底ケースを取り外して脇に置きます。



## 手順 5



- バッテリー上部についているプラスチックのプルタブを使って、上部ケースからバッテリーを上へスライドさせてずらします。

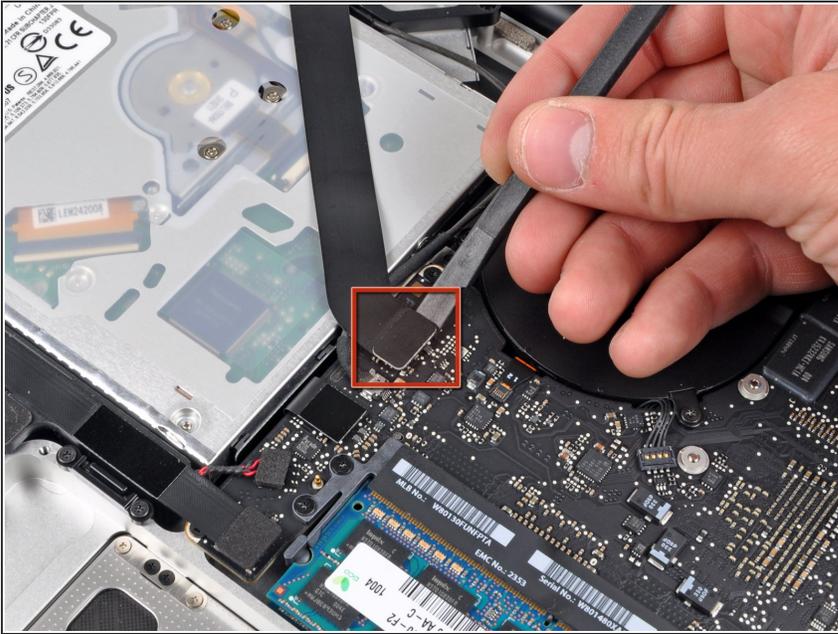
**⚠ まだバッテリーを完全に取り外そうとしないでください。この時点ではまだメイン基板に接続されたままです。**

## 手順 6



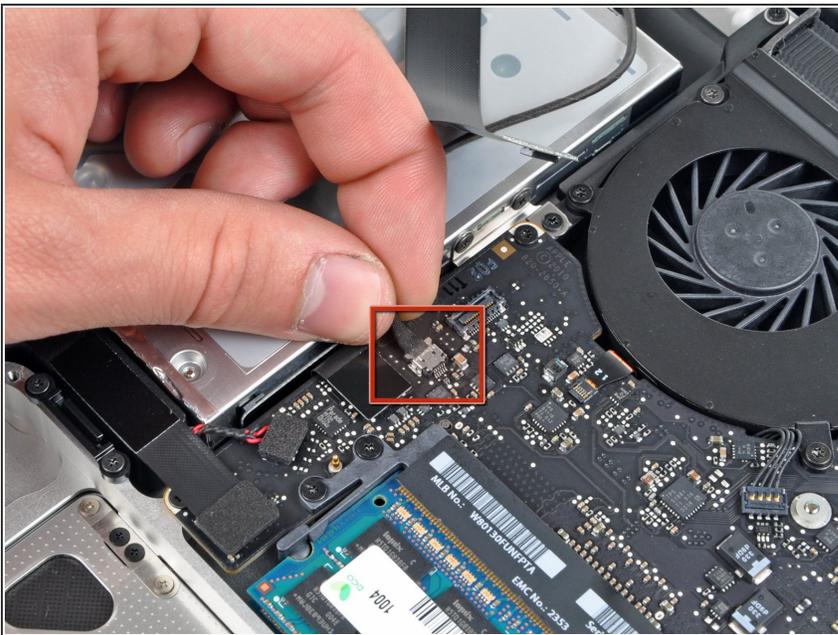
- バッテリーケーブルコネクタにアクセスするために、ロジックボードからバッテリーを十分に傾けて下に隙間を作ってください。
- バッテリーケーブルのコネクタをメイン基板のソケットから手前に引いて接続を切り、バッテリーを上部ケースから取り外します。
- ⓘ メイン基板の中央からバッテリーケーブルコネクタを外します。
- ★ この修理ガイドを完成したら、新しく装着したバッテリーの[カリブレーション](#)を行なってください。
- 100%になるまで充電します。充電後も最低2時間はプラグを繋げたままにします。それからプラグを外して、通常通り使用しながら、自然に放電させます。バッテリー残量小のサインが表示されたら、これまでの作業を保存して、スリープ状態になるまで放置してください。スリープ状態に入ったら、少なくとも5時間置きます。それから一気に100%まで充電します。
- 新しいバッテリーを装着後、通常通り作動しない場合は、[MacBook Pro のSMCをリセット](#)しなければならない可能性があります。

## 手順 7 — 光学ドライブ



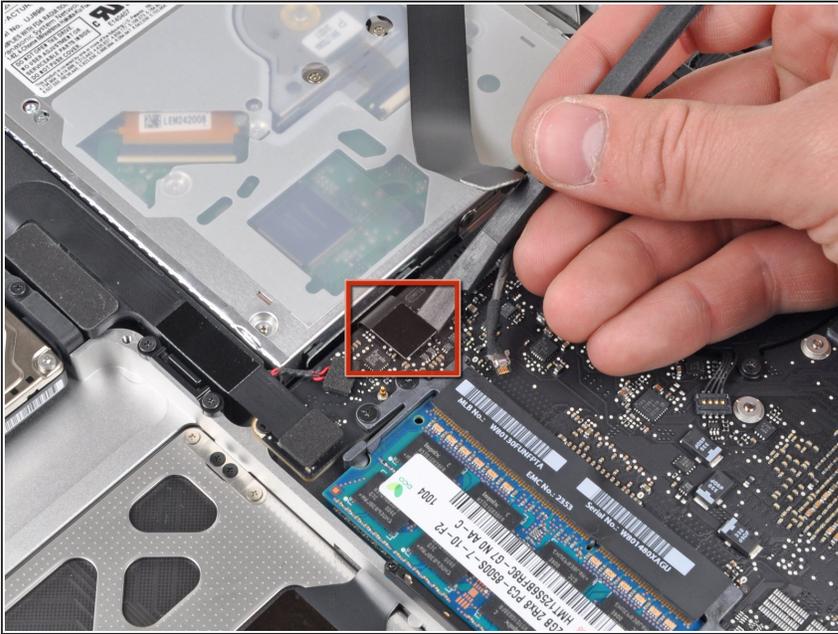
- スパッジャーの平面側先端を使って、AirPort/Bluetoothリボンケーブルコネクタを基板からこじ開けて引き上げます。

## 手順 8



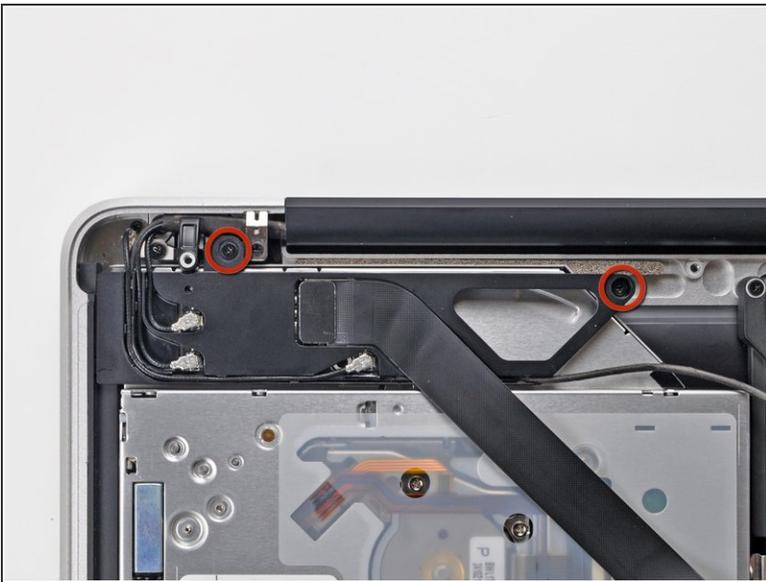
- 基板上的ソケットから(光学ドライブ側に向けて)カメラケーブル用のコネクタを引っ張り、カメラケーブルの接続を外します。

## 手順 9



- スパッツァーの平面側先端を使って、光学ドライブコネクタを基板からこじ開けて引き上げます。

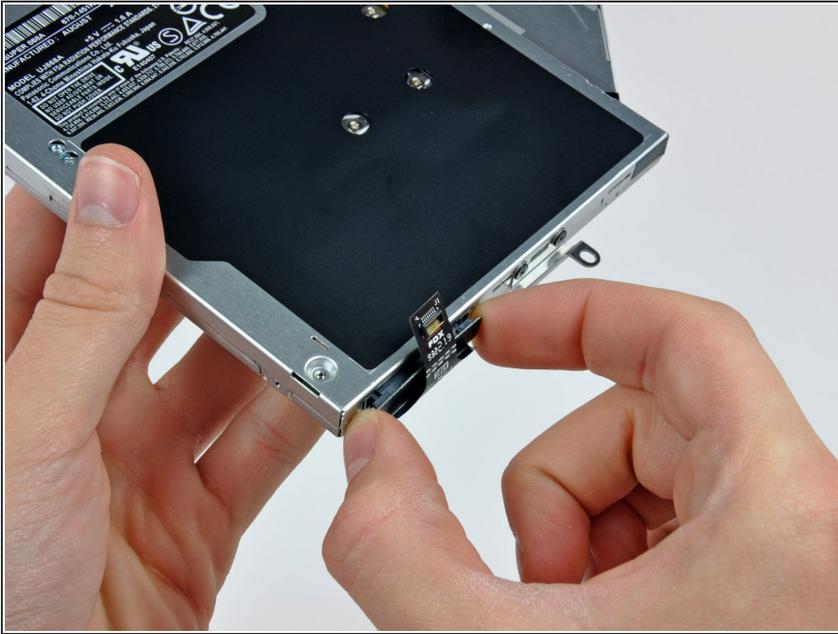
## 手順 10



- AirPort/Bluetoothの基板ハウジングを固定している2本のプラスネジを外します。
- AirPort/Bluetoothの基板ハウジングをゆっくりと(AirPort/Bluetooth ケーブルがまだ装着されたまま)底ケースから取り出して裏返します。



## 手順 13 — 光学ドライブケーブル



- 光学ドライブケーブルを光学ドライブから引き出します。

**⚠** コネクタの端を引っ張ってください。ケーブル自体には触らないでください。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。